

# ドライフィッグ

## 見直される素材の価値



うすぐもり

世界各地で古来の食文化として根付いているドライフィッグ（乾燥いちじく）。90年代まで圧倒的な生産量を誇ったカリフォルニア産は栽培面積の縮小に伴い激減した一方、トルコ産が00年代に入ってから急拡大し市場シェアは逆転した。近年では各種の健康機能でも知られ、料理素材としても注目されるなど、おいしさと汎用性、健康性で改めて見直されている。製パン製菓業界に向けてはホールタイプやダイスカットに加えてペーストタイプの利用を促進することで、一層の市場拡大が期待される。

## ドライフィッグ輸入量

